

坂口 一成

法学研究科・准教授

[研究]

①坂口一成「中国の実務における罪刑法定原則の展開と現在地——「比較的多額」に至らなかった窃盗行為といわゆる金額型窃盗罪の成否を素材として」小口彦太先生古稀記念論文集『中国の法と社会と歴史』(成文堂、2017年5月刊行予定、校了)189～223頁の執筆を進めた。

②坂口一成「第13章 刑法」『中国法の到達点(仮)』(東京大学出版会、2017年刊行予定、提出済)の執筆を進めた。

③坂口一成「第14章 刑事訴訟法」『中国法の到達点(仮)』(東京大学出版会、2017年刊行予定、提出済)の執筆を進めた。

④坂口一成「中国における犯罪と治安行政違反の区別をめぐる議論に関する一考察——「質」の違いとは何か？」阪大法学67巻1号(2017年刊行予定、校正中)の執筆を進めた。

⑤基盤研究(B)「近代市民社会における法的サービス需要充足の構造とその担い手に関する比較法史的研究」(26285003)の研究を進めた。

[教育]

①法学部の「法学の基礎」(2単位、オムニバス)、「中国法」(4単位)、「フレッシュマンセミナー」(2単位)を担当した。

②法学研究科の「中国法」(2単位)を担当した。

③高等司法研究科の「法理論」(2単位、オムニバス)を担当した。

④基礎法研究会の幹事役を務めた(5回開催)。

⑤主には中国人留学生の研究・学習のために、中国法の資料整備(手持ち資料の図書館への寄付等)に努めた。

[管理運営]

全学教育推進機構会議委員(H28.4～H29.3)

全学教育推進機構カリキュラム委員(H28.4～H29.3)

全学教育推進機構留学生専門委員会(H28.4～H29.3)

全学教育推進機構不正行為防止小委員会(H28.4～H29.3)

研究推進室委員(H28.4～H29.3)

平成28年度入試専門委員(前期日程)国語(法)答案採点委員

[社会貢献]

「社会体制と法」研究会運営委員および事務局長(H26.6～)

[特記事項]

教養教育WG(H28.8～H28.12)